

# 2018年9月期 決算補足資料

2018年11月5日  
株式会社システムソフト  
東証一部：7527



# 目次

---

1. 2018年9月期決算概要	P.02
2. 今後の事業展開	P.06
3. 2019年9月期業績予想	P.11
4. TOPICS	P.13

# 1. 2018年9月期 決算概要

## 2018年9月期（2018年度） 通期業績概要

■ 前年比で営業利益・当期純利益ともに大幅減少

■ システムソリューション事業の大型案件の失注により売上・利益減少

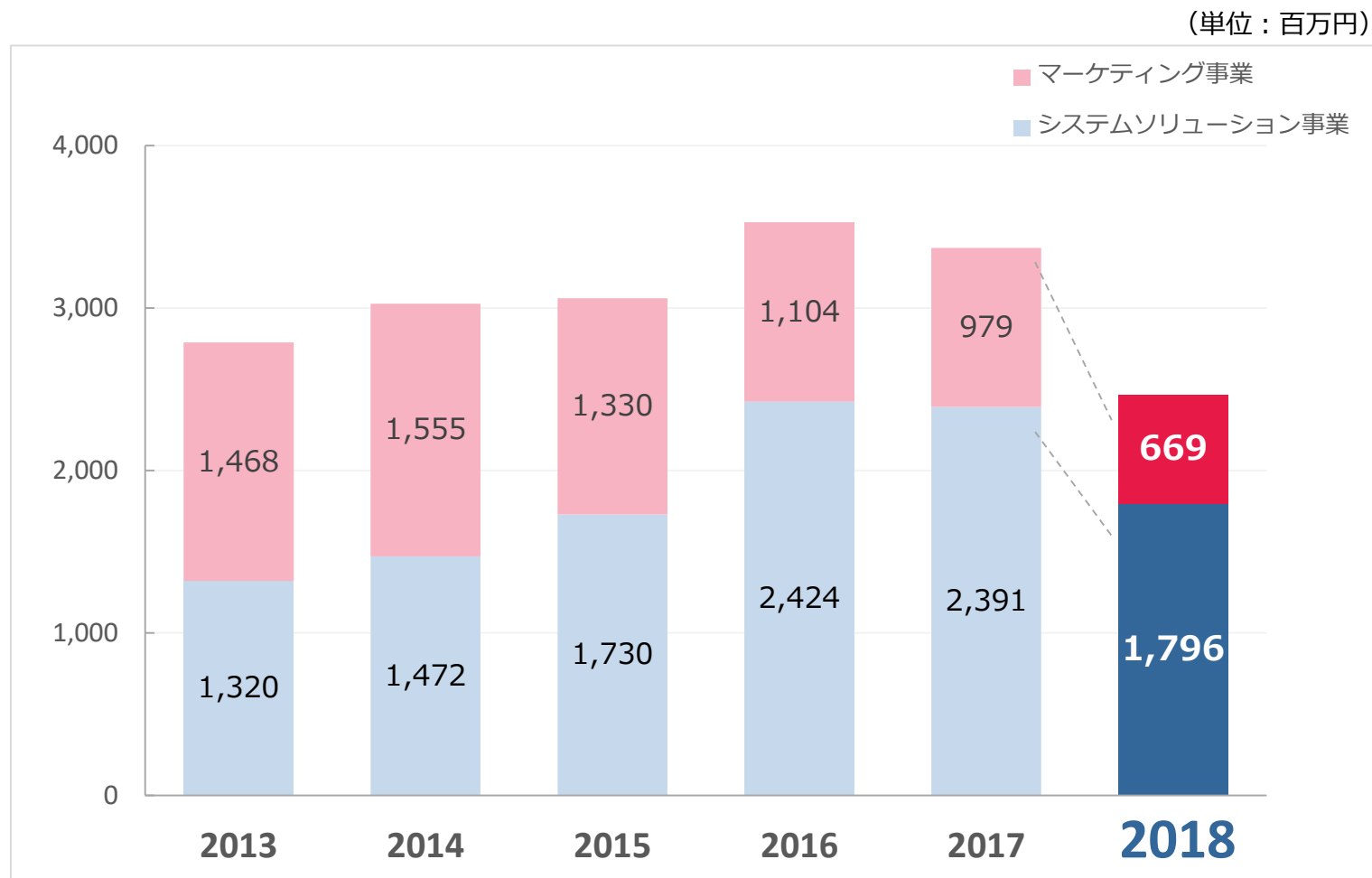
(単位：百万円)

	2017年	2018年	前年差異
売上高	3,371	<b>2,475</b>	△896
売上総利益	902	<b>440</b>	△462
販売管理費	771	<b>519</b>	△252
営業利益	130	<b>△79</b>	△209
経常利益	81	<b>△155</b>	△236
特別利益・特別損失	△89	<b>△52</b>	37
税引前当期純利益	△8	<b>△207</b>	△199
当期純利益	58	<b>△263</b>	△321

※2018年度から連結財務諸表を作成しているため、参考として2017年度単体と比較しています。

# 売上高の推移

大型案件の失注により、2018年度は売上減少



※2018年度から連結財務諸表を作成しているため、参考として2017年度単体と比較しています。

# 貸借対照表

(単位：百万円)

	2017年	2018年	前年差異
流動資産	3,379	3,522	143
現金及び預金	1,699	2,074	375
固定資産	4,562	3,889	△673
有形固定資産	32	23	△9
無形固定資産	2,818	2,820	2
投資その他の資産	1,711	1,045	△666
総資産	7,941	7,412	△529
負債合計	919	799	△120
流動負債	383	325	△58
固定負債	536	473	△63
純資産合計	7,021	6,612	△409
資本金	1,506	1,506	—
負債純資産合計	7,941	7,412	△529

※2018年度から連結財務諸表を作成しているため、参考として2017年度単体と比較しています。

## 2. 今後の事業展開

AI、IoT、RPA、ブロックチェーンなど  
X DIGITAL への一層の注カ

→ **DigiIT 社** ※P.8参照

顧客・サービスの種類、パートナー等の  
多様化への対応

→ **SES売上の拡大** ※P.10参照

SES：お客様先に常駐して業務を請け負うシステムエンジニアリングサービス



# 株式会社DigiITについて

---

## ■ 設立の背景

モバイル、ソーシャル、ビッグデータ、クラウドなど第3のプラットフォームが世の中を席卷し、AI、IoT、RPA（Robotic Process Automation）、ブロックチェーンといった、新たなテクノロジーの活用やシェアリングエコノミーなどの潮流が生じております。各企業はそれぞれ「デジタルネイティブ企業」へと変革する取り組みを加速しており、また、そのための技術的な支援やサービスの提供が求められております。

当社は、これら環境の変化をビジネスチャンスと捉え、これまで当社が先進的に取り組んできたRPAソリューションやWebコンサルティングといったデジタルトランスフォーメーション（DX、X DIGITAL）領域のほか、主要顧客と提携し、そのシェアリングエコノミー事業・プラットフォーム事業とのシナジーを活かした、新たなサービスの提供を加速させることを目的とした子会社の営業を開始いたします。

また、同社を交えたこれらの企業活動を通じて、未来のIT企業に求められる企業価値創造や風土の醸成を行い、将来にわたりマーケットから求められる存在力を有する、魅力ある企業グループとなることを目指します。

※Digital時代のITを支える、それがDigiITの社名の由来です。

## 事業戦略

# DepSの推進

DigiIT **e**fficiency and **p**roductivity **S**ervice

※efficiency and productivity=効率性と生産性

### DepSとは

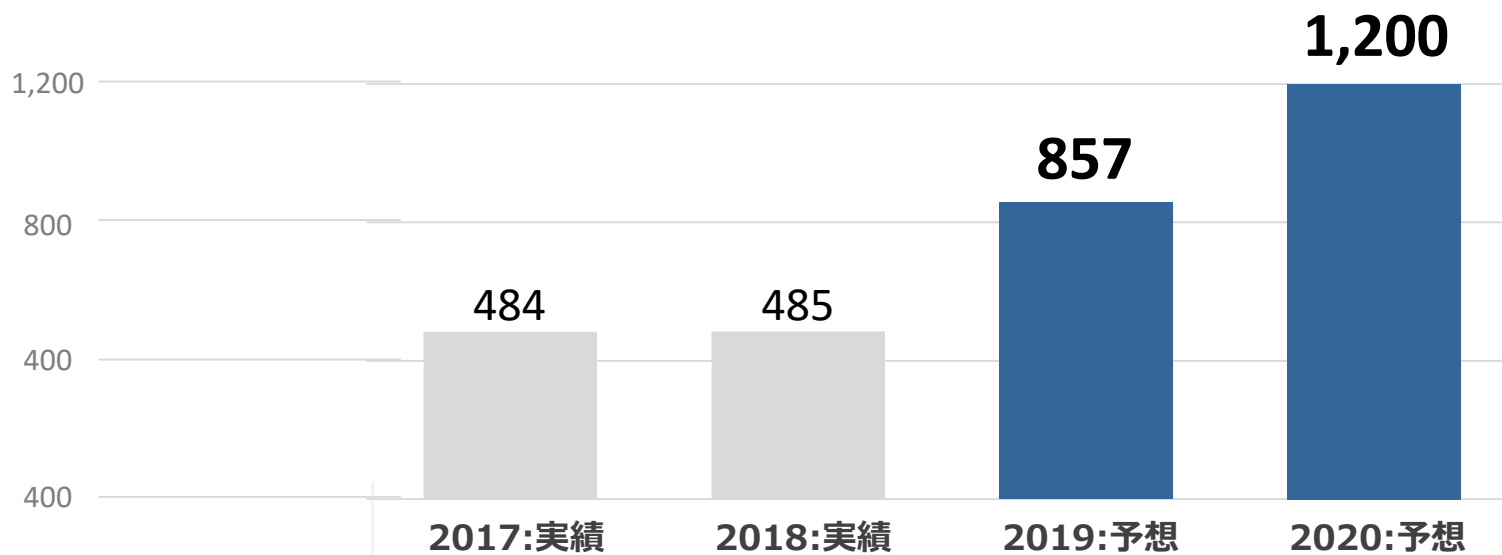
AI、IoT、RPA、ブロックチェーンなどを活用し、生産性の改善、人的ミスの撲滅、労働時間の是正、属人化の排除、人手不足の解消など仕事の効率性と生産性をサポートするDigiITのデジタルテクノロジーソリューションサービス

## 会社概要

- | 資本 株式会社システムソフト100%子会社
- | 営業開始 2018年11月
- | 所在地 東京都千代田区大手町2丁目6番1号 朝日生命大手町ビル2階
- | 代表取締役 久井康史（前：株式会社セゾン情報システムズ 流通ITソリューション事業部 事業部長）

# SES事業の今後の見通し

(単位：百万円)



SES	484	485	857	1,200
ソリューション	2,845	1,856	1,404	1,500
DepS (DigiIT社)	42	134	339	500
<b>合計</b>	<b>3,371</b>	<b>2,475</b>	<b>2,600</b>	<b>3,200</b>

※2020年度は想定であり、具体的には今後の中期経営計画等で検討します。

### **3. 2019年9月期業績予想**

---

## 2019年9月期業績予想（第38期）

SES、DepS（DigiIT社）、両事業の売上拡大による収益安定化および改善

（単位：百万円）

	2018年実績	2019年予想	改善額
売上高	2,475	<b>2,600</b>	125
営業利益	△79	<b>150</b>	229
経常利益	△155	<b>120</b>	275
当期純利益	△263	<b>60</b>	323



# 4. TOPICS

# その他の関連会社について

## (株)アライアンステクノロジー

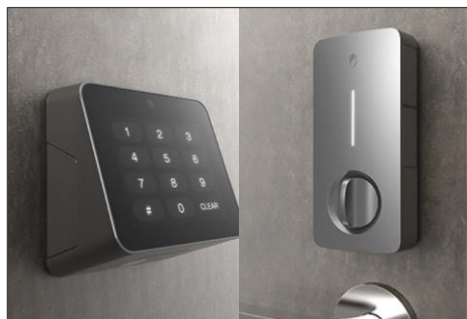
当事業と関連する企業へのアライアンス事業



## S2i (株)

IOT関連事業を推進

主要取引先であるtsumug社へ、アライアンステクノロジーが出資



## 全管協ポータルサイト(株)

業界初のAIを利用した物件情報サイトを運営

サイト提携先であるTRANSIBLE社へ、アライアンステクノロジーが出資



## ブランド変更について

---

■ 親しまれてきたロゴイメージを刷新し、シンプルで力強いイメージへ

変更前



変更後

**Systemsoft**

### ロゴの狙いとコンセプト

---

経営理念にある「お客様の問題解決に真摯に取り組む」姿勢、信頼・誠実を表現したロゴマークに。当社が提供するシステムサービスは、企業やビジネスの土台となるものであり、シンプルながらも、揺らぎのない力強さをイメージしています。



# ***Systemsoft***

本資料は、株式会社システムソフト（以下、「当社」といいます）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

また、本資料に記載されている計画や見通しは作成時点における情報に基づき当社が判断し予測したものです。

今後の経営環境の変化により、計画や見通しが大きく変動する場合があります。

その場合には本発表の内容の更新・修正の義務は負うものではありません。

以上を踏まえ、投資家の皆様にはご自身のご判断にて投資くださいますようお願い申し上げます。